

「令和7年度 建設コンサルタント業務研究発表会(オンライン開催)」のご案内

インフラストラクチャー研究会
(一社)建設コンサルタンツ協会

毎年恒例である「令和7年度 建設コンサルタント業務研究発表会」を開催いたします。

本業務研究発表会は25回目を数えますが、今回も多数のご応募をいただいております。査読委員による厳正なる審査により32編の発表論文が選考されました。

選考された31編論文の発表会をオンラインにて開催いたします。(1編辞退)

ご多用中のところとは存じますが、多数のご参加をお願い申し上げます。

記

1. 日時 令和7年9月18日(木) 09:30～
2. 開催方法 オンライン開催(ライブ配信)
3. プログラム(詳細は別紙参照)
 - 09:30～09:40 各会場より挨拶
 - 09:40～09:50 各会場より応募論文の講評
 - 09:50～11:50 建設環境・新領域分野の発表(第1会場)
河川・水防災分野の発表(第2会場)
 - 12:00～13:00 昼休憩(12:00～13:00まで配信は中断いたします)
 - 13:00～13:10 各会場より応募論文の講評
 - 13:10～15:10 都市・マネジメント分野の発表(第1会場)
交通・道路・橋梁分野の発表(第2会場)
 - 15:10～16:20 審議(15:10～16:20まで配信は中断いたします)
 - 16:20～16:50 授賞式
4. 申込み

下記URL画面よりメールアドレスを送信いただき、登録されたメールアドレスに届いたURLリンクより受講の申請をお願いいたします。

URL: <https://www.jcca-si.jp/shinseiMail.do?fn=businessResearchRecitalSeminar2025>

 - ・申込期間: 令和7年8月5日(火)～8月29日(金)(会員)
令和7年8月5日(火)～8月21日(木)(非会員)
 - ※定員(2000名)になり次第、申込みを締め切らせて頂きます。
 - ・参加費: 建コン協正会員企業の社員: 無料
支部独自会員企業や建コン協非会員企業の社員: 5,000円
(入金締切日: 8月29日)

※「業務研究発表会」は(一社)建設コンサルタンツ協会の認定プログラムです。

以 上

令和7年度 建設コンサルタント業務研究発表会 プログラム

日時: 令和7年9月18日(木) 09:30～

会場: 赤坂インターシティコンファレンス ※聴講はオンラインのみ

開会挨拶 第一会場(401)	建設コンサルタンツ協会 技術部会長	堤 安希佳	09:30～09:40
開会挨拶 第二会場(301)	建設コンサルタンツ協会 統括技術委員長	泉 典宏	

<第一会場(401)>

■建設環境・新領域分野			
・応募論文の講評(座長:小島 淳)			09:40～09:50
1-1) 締固め工法により液状化対策した地盤の性能規定に基づく支持力及び変形照査	金子 智之	復建調査設計(株)	09:50～10:05
1-2) BIM/CIM 自動設計システム～3次元モデルと2次元図面の連動～	大矢 遼太	日本工営(株)	10:05～10:20
1-3) 不動産を対象とした水害レジリエンス評価手法の開発と社会実装	矢神 卓也	(株)建設技術研究所	10:20～10:35
1-4) 環境影響評価手続におけるポジティブアセスの適用事例及び適用における課題	吉留 雅俊	パシフィックコンサルタンツ(株)	10:35～10:50
1-5) 整備・利用状況を踏まえた社有林における多面的機能の評価	鈴木 広美	八千代エンジニアリング(株)	10:50～11:05
1-6) 系統構成を考慮した再エネ発電によるCO ₂ 削減効果の中長期予測	堂山 俊貴	パシフィックコンサルタンツ(株)	11:05～11:20
1-7) “自然と生きるエコなタクシー”「いねタク」に係る実装支援プロジェクト	近藤 隼人	国際航業(株)	11:20～11:35
1-8) デジタルツイン技術を活用したCO ₂ 削減モデルの可視化による脱炭素の推進検討	塚本 祐樹	アジア航測(株)	11:35～11:50

-お昼休憩-

12:00～13:00

■都市・マネジメント分野			
・応募論文の講評(座長:山川 仙和)			13:00～13:10
2-1) 民間資金活用による前橋馬場川通りのウォークアブル化改修整備事業の実践報告	浦西 真維	(株)オリエンタルコンサルタンツ	13:10～13:25
2-2) 府中市道路等包括管理事業における指標連動方式の導入に向けた取り組み	河内 あゆ	パシフィックコンサルタンツ(株)	13:25～13:40
2-3) レジリエンス評価を活用した下水道システムの機能回復と強化に向けた提案	中村 ゆかり	日本工営(株)	13:40～13:55
2-4) 無筋部材を含む老朽下水道管きょに対する新たな耐震化工法の実装	岡本 萌	日本工営(株)	13:55～14:10
2-5) ウォーターPPPを見据えた下水道管路アセットマネジメントシステム実施事例	押見 篤	日本工営(株)	14:10～14:25
2-6) 持続可能な地域経営のための地域経済可視化ツールの開発	内田 瑞生	八千代エンジニアリング(株)	14:25～14:40
2-7) まちの暮らしやすさを可視化する都市 QOL 評価手法開発とデータベース公開	高野 剛志	大日本ダイヤコンサルタント(株)	14:40～14:55

<第二会場(301)>

■河川・水防災分野	
・応募論文の講評(座長:三浦 義典)	09:40～09:50
3-1) 土石流構造物対策を要する溪流の抽出のためのリスクマッピング手法の開発 西尾 陽介 八千代エンジニアリング(株)	09:50～10:05
3-2) まちづくりに留意した無堤区間における津波・高潮堤防の設定方法について 長町 侑 (株)建設技術研究所	10:05～10:20
3-3) 3D 都市モデルを活用した流域治水推進に向けた取り組み 山下 久美子 (株)オリエンタルコンサルタンツ	10:20～10:35
3-4) SLAM・UAV 計測を活用した差分解析による河川構造物の点検手法の検討 中村 有汰 アジア航測(株)	10:35～10:50
3-5) 三次元砂防管内図の活用と展望 堀 太成 (株)オリエンタルコンサルタンツ	10:50～11:05
3-6) 河川維持管理(巡視・点検)における大規模視覚言語モデル(VLM)の適用性検討 旗手 聡 日本工営(株)	11:05～11:20
3-7) 流域治水の自分事化に向けた行動変容を促すツール開発と教育現場での実証 ～過去に学び流域の未来を考える～ 中村 涼乃 パシフィックコンサルタンツ(株)	11:20～11:35
3-8) 流域治水を自分事化するメタ認知向上ツールの開発と効果検証 金井 花笑 八千代エンジニアリング(株)	11:35～11:50

-お昼休憩-

12:00～13:00

■交通・道路・橋梁分野	
・応募論文の講評(座長:続石 孝之)	13:00～13:10
4-1) 既設上路トラス橋の免震化に伴う構造課題と補強対策 岡本 光平 中央復建コンサルタンツ(株)	13:10～13:25
4-2) トンネル維持管理 DX の推進に向けた取組事例 大川 修司 国際航業(株)	13:25～13:40
4-3) DX を活用した蛇行河川における橋梁詳細設計 池田 美由起 パシフィックコンサルタンツ(株)	13:40～13:55
4-4) 偏土圧・低土被り部を有したトンネルにおける新時代を見据えた設計 平田 祐也 八千代エンジニアリング(株)	13:55～14:10
4-5) 跨道橋設計における AR を活用した関係者間の情報共有による早期合意形成 小野 凌平 大日本ダイヤコンサルタント(株)	14:10～14:25
4-6) 道路標識(横梁)における疲労メカニズムの検証 菊地 翔大 (株)建設技術研究所	14:25～14:40
4-7) 自由視点画像生成技術(NeRF)を用いた現地の可視化と解析 立川 浩祥 大日本ダイヤコンサルタント(株)	14:40～14:55
4-8) 自動運転バスの運行を補助する路車協調システムの有用性の検証 大谷 育樹 大日本ダイヤコンサルタント(株)	14:55～15:10

-審議-

15:10～16:20

授賞式 <第一会場(401)> (懇親会 17:00～)	16:20～16:50
---------------------------------	-------------

※プログラムは変更する場合がございます。